

道の駅「おおさき」の登録証伝達式を行います。

宮城県として14駅目となる道の駅「おおさき」が平成31年3月19日に新たな道の駅として登録となりました。

道の駅の登録に伴い登録証伝達式を平成31年4月17日（水）に行います。

道の駅の登録証は国土交通省道路局長が交付するもので、今回申請者である大崎市長に仙台河川国道事務所長より伝達するものです。

記

1. 日 時：平成31年 4月17日（水）16:30～
2. 場 所：大崎市役所本庁舎 3F 応接室
宮城県大崎市古川七日町1番1号
3. 内 容：道の駅「おおさき」登録証伝達式
4. 添付資料：道の駅「おおさき」概要

発表記者會：東北電力記者會、宮城県政記者會、東北専門記者會、古川記者クラブ

【問い合わせ先】

【登録証伝達式に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022-248-4131 (代表)

道路管理担当副所長 えんどう とおる 遠藤 徹 (内線206)

【道の駅「おおさき」に関すること】

大崎市役所 世界農業遺産推進課
TEL 0229-23-2281

課 長 おおば かつひろ 大場 一浩

道の駅「おおさき」

◆路線名：一般国道108号

みやぎ おおさきしふるかわ せんじゅうじょう

◆所在地：宮城県大崎市古川千手寺町 二丁目134番1

◆面積および施設等

- ・面積：9,072㎡
- ・施設：駐車場101台、トイレ25器、情報提供施設・休憩コーナー、産直店舗、コミュニティカフェ、防災・イベント広場、かまどベンチ、キッズプレイ広場、遊具、緑地帯、EV充電器、太陽光発電設備、非常用自家発電機、マンホールトイレ
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：2019年7月

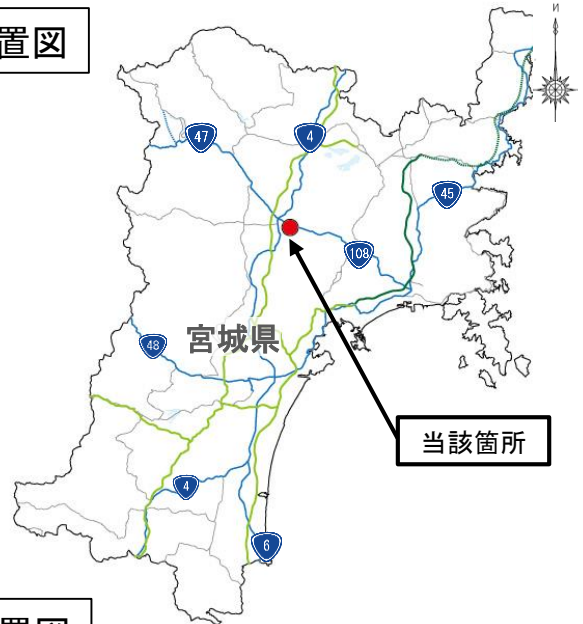
◆特徴

- ・道の駅「おおさき」は、国道4号、国道47号、国道108号が交差する宮城県北部の要衝に位置し、東西南北の交流と連携を図る拠点としての役割を担う。
- ・大崎市古川を中心市街地のゲートウェイとして、歴史的建築物・文化財や中心市街地の賑わいを創出する商業施設などの情報発信の拠点機能、また、世界農業遺産に認定されている大崎市の「農産物」や「食」を国内外に発信する機能を担う。
- ・災害時は、市街地の一時避難所としての役割を担う。

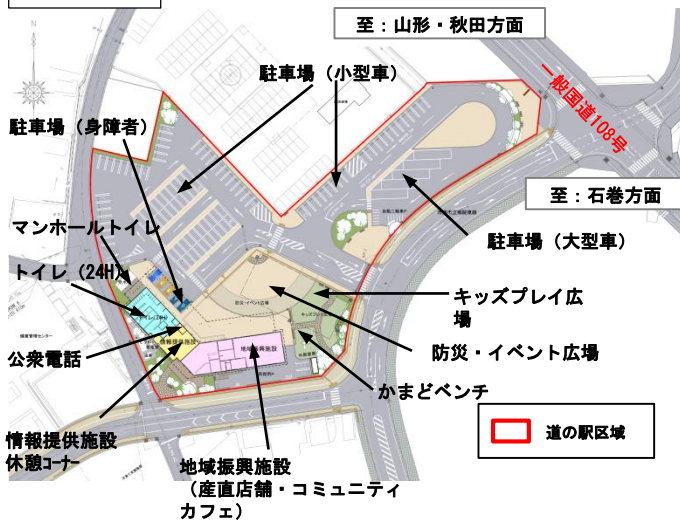
イメージパース



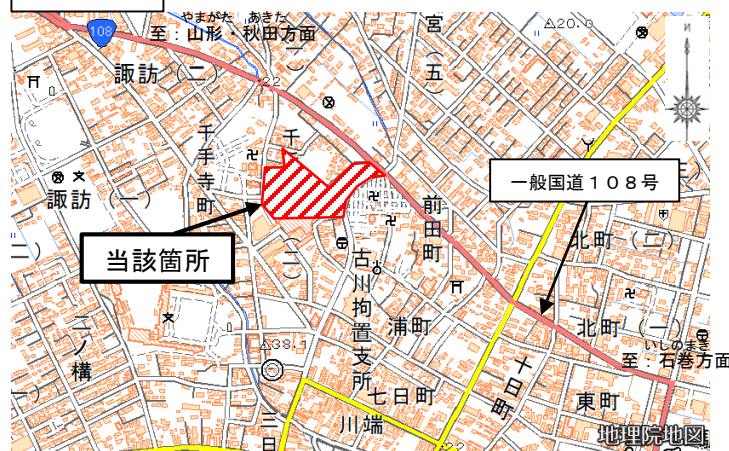
位置図



平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト
(<http://www.gsi.go.jp/>)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同時発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 平30東棟、第23号】



宮城県内の「道の駅」 (参考)



1	七ヶ宿
2	津山
3	三本木
4	路田里はなやま
5	大谷海岸
6	おおさと
7	米山
8	あ・ら・伊達な道の駅
9	林林館
10	上品の郷
11	みなみかた
12	村田
13	三滝堂
14	おおさき
15	かくだ